

令和  
2年

月号

July. 2020 No.741



広報にしあいづ

# Nishi aizu

7



凜と咲く

## もくじ — Contents —

P 2 特集 健康増進計画（第2期）がスタート！

P 6 まちの話題

大山まつり、西会津かるたで地域理解（西会津高校）

P 7 町からのお知らせ&ニュース

6月町議会定例会報告、国保税の税率改正、  
町民へマスクとハンドソープを配付 ほか



# 健康増進計画（第2期）がスタートしました！

急速な少子高齢化の進展により、世帯構造や生活習慣の変化に伴う生活習慣病の死亡割合や、要介護者の増加が社会問題となっています。これらの問題に対し、町では、平成26年度に策定した「西会津町健康増進計画」の「食・運動・健診」を健康づくりの3本柱として展開してきた取り組みを評価・検証し、これを基に生涯を通じた健康づくりと健康寿命のさらなる延伸を図るための「西会津町健康増進計画（第2期）」を策定しました。

今月号では、本計画の概要や策定委員会（オモシロ座談会）の様子について紹介します。

## 健康増進計画とは

本計画は、「市町村健康増進計画」「市町村食育推進計画」「市町村自殺対策計画」の一体的な計画とし、上位計画である第4次西会津町総合計画における健康づくりの推進に関連する個別計画となります。

町の健康課題としては、第1期計画に引き続き、脳卒中への対策に関してまだまだ努力が必要です。本町の最近の動向としては、脳梗塞・急性心筋梗塞の死亡率が国の約1・7倍と、県や周辺市町村に比べ極めて高い数値となっています（図表1を参照）。その原因としては、高血圧や高血糖者が増加していることが挙げられます（図表2を参考）。

そうした健康課題を解決していくことが分かっています（図表1を参照）。

くには、野菜不足や食塩摂取量の照）。

	脳梗塞		急性心筋梗塞	
	男性	女性	男性	女性
国	100.0	100.0	100.0	100.0
福島県	124.5	96.7	184.6	175.1
会津管内	112.4	102.9	151.3	132.1
西会津町	170.9	159.7	160.8	165.4

図表2 町健診受診者の有所見者状況（男女別）

	血糖【100以上】		HbA1c【5.6以上】		収縮期血圧【130以上】		拡張期血圧【85以上】	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
平成26年	51.8%	28.4%	42.4%	41.5%	48.4%	36.7%	22.5%	11.3%
平成27年	48.1%	31.1%	45.1%	42.9%	44.0%	39.4%	21.5%	13.2%
平成28年	49.5%	32.5%	54.1%	52.8%	55.4%	45.1%	28.9%	14.7%

## ◎下記の項目が高値になると、体の中の血管が傷つけられ動脈硬化が進行します！

Q 血糖 ⇒ 血液中に含まれるブドウ糖のこととで、血液によって全身に運ばれ、体を構成する細胞のエネルギー源として重要な役割を果たしています。

★ 血糖値は 100mg/dl 未満が正常値

Q 収縮期血圧、拡張期血圧 ⇒ いわゆる「上の血圧」が収縮期血圧、「下の血圧」が拡張期血圧といい、一般的に収縮期は血圧が高く、拡張期は血圧が低い。

★ 上は 130mmHg 未満、下は 85mmHg 未満が正常値

Q HbA1c (ヘモグロビン-エーシー) ⇒ 酸素と結合して酸素を全身に届ける役目を果たすヘモグロビンが、ブドウ糖と結合したもの。健康診断において、糖尿病である可能性があるかどうかを判別する数値。

★ HbA1c は 5.5% 以下が正常値



↑ 地域包括ケア研究所の職員の皆さんも交えて研修を行いました！



2 つ目の取り組みは、町の保健師や管理栄養士などの専門職の研修です。町民の皆さんの声を聞き出すための技術として、場の設定方法や質問の仕方などを毎月学んできました。委員の皆さんのが興味を持って策定委員会に足を運んでもらえるように、会議のネーミングを工夫し、委員の皆さんの思いを引き出すためのアイデアなどについて、話し合いを重ね準備を行ってきました。この結果、委員の皆さん的人生観、地域への思いなど、さまざまな考え方たくさん聴くことができました。

1 つ目の取り組みは、町民の皆さんによる策定委員会を立ち上げ、委員一人一人の声や思いを聞くための場としての「オモシロ座談会」を開催しました。この座談会は、鎌田實先生が主宰する地域包括ケア研究所の職員の皆さん之力を借りながら、通常の会議とは違う、体験しながら柔軟な意見を出せるようなグループワークや軽食タイムを取り入れて開催しました。町健康増進課の職員も企画から関わり、座談会では委員と同じ立場で参加し、積極的意見交換が全5回にわたって行われました。

今回の計画策定にあたっては、行政が主導し立案・作成する形の計画作りから、町民の皆さんとの声を聴き、それを反映させる計画作りを意識して策定しました。さらに、町民の皆さんが健康づくりに対する、どのような思いを抱いているのかを聞きとめようと、次の2つのことにも取り組みました。

図表1 標準化死亡比（平成20～24年） 資料：人口動態統計

	脳梗塞		急性心筋梗塞	
	男性	女性	男性	女性
国	100.0	100.0	100.0	100.0
福島県	124.5	96.7	184.6	175.1
会津管内	112.4	102.9	151.3	132.1
西会津町	170.9	159.7	160.8	165.4



図表2 町健診受診者の有所見者状況（男女別）

	血糖【100以上】		HbA1c【5.6以上】		収縮期血圧【130以上】		拡張期血圧【85以上】	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
平成26年	51.8%	28.4%	42.4%	41.5%	48.4%	36.7%	22.5%	11.3%
平成27年	48.1%	31.1%	45.1%	42.9%	44.0%	39.4%	21.5%	13.2%
平成28年	49.5%	32.5%	54.1%	52.8%	55.4%	45.1%	28.9%	14.7%





消費喚起を図るための商品券  
事業所等への経済支援事業など  
の申請受付を6月1日から開始する  
とともに、町内での消費喚起を図る  
ための商品券

医療法人佐原病院から、毎月  
西会津診療所の内視鏡検査  
医師を派遣してもらっています  
が、6月からは喜多方市の



◆町一般会計補正予算(第4次)＝給食センターのボイラー更新費などの追加により2675万円を増額  
◆町国民健康保険特別会計補正予算(第2次)＝新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る傷病手当金を計上

◆議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定＝新型コロナウイルス感染症に伴う町内の厳しい経済情勢に鑑み、踏まえ、議員報酬を削減するための制定

## 町政の主要事項 報告から

6月5日から9日までを会期に開かれた令和2年第5回町議会定例会では、令和2年度補正予算など、町政において当面する重要な議案20件および報告3件が審議されました。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次のとおりです。

◆新型コロナウイルス感染症の町の対応――感染症対策事業の進捗状況ですが、特別定額給付金事業については、6月4日現在、全体の9割を超える2507世帯の申請を受付し、2431世帯への給付が完了したところであり、引き続き、早期給付完了に向け取り組んでいきます。

さらに、休業や時間短縮営業にご協力いただいた企業、事業所等への経済支援事業などの申請受付を6月1日から開始するとともに、町内での消費喚起を図るための商品券

## 6月町議会定例会報告

### 議案20件、報告3件を審議

◆企業版ふるさと納税への取り組み――本町では、本制度活用に向けた地域再生計画を国に提出し、本年3月31日付けで認定、4月には企業からの寄付1件を受理しました。

◆鳥獣被害の防止対策――昨年度と比較し大幅に増額した予算で電気柵の導入などの各種被害対策に取り組んでいます。

◆改正条例Ⅰ国民健康保険条例の一部の利用に関する法律の一部改正に伴う改正――改正条例Ⅱ国保加入者のうち被雇用者に対して、新型コロナウイルスに感染するなどして療養により労務に服せなかつた場合等の傷病手当金の支給に関する改正

◆改正条例Ⅱ地方税法の改正に伴う課税限度額の引き上げ等および国保加入者の負担軽減を図るために国保運営基金を活用した減税のための税率等の変更

◆町国民健康保険条例の一の同意＝岩原稔さん(7町内)、江川政次さん(牧)、渡部定衛さん(萱本)、佐藤正光さん(下小島)、三留弘法さん(さゆりが丘)、江川新壽さん(上野尻)、原利道さん(宝川)、仲川星敬介さん(上野尻)、佐藤健久人さん(呼賀)、佐藤健一さん(橋立)、三瓶常夫さん(山浦)、矢部幸彦さん(宮野)の選任に同意

◆農業委員会委員の選任への同意＝岩原稔さん(7町内)、江川政次さん(牧)、渡部定衛さん(萱本)、佐藤正光さん(下小島)、三留弘法さん(さゆりが丘)、江川新壽さん(上野尻)、原利道さん(宝川)、仲川星敬介さん(上野尻)、佐藤健久人さん(呼賀)、佐藤健一さん(橋立)、三瓶常夫さん(山浦)、矢部幸彦さん(宮野)の選任に同意

◆財産の取得＝迅速で効率的な除雪作業を実施するため幹線道路除雪に適した除雪グレーダーの新規購入

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関連行事・イベントは中止 大山まつり、蕭々と

例年6月に開催され、様々な行事やイベントで参拝者を迎えていた大山まつりですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての行事とイベントが中止となりました。毎年、町内外から多くの参拝者が訪れ、イベントなども賑わいを見せていただけに関係者や地元の皆さんから残念との声が聞かれました。なお、今年も6月中は祭礼期間として、通常通り参拝者を迎えたしました。参拝者には、できるだけ少ない人数で、「3つの密」を作らないように配慮するよう呼びかけられました。

町公式フェイスブック「なじよな町、西会津。」では、オンライン参拝の動画を公開しています。大山祇神社の雰囲気を在宅でも味わえる動画になっていますので、この機会にぜひご覧ください。(右記QRコードをスマートフォンなどで読み取ってください)



## 地域を探求するために講演会を開催 西会津かるたで地域理解

5月25日、西会津高校で「総合的な探究の時間」のための講演会が開催されました。これは、地域探究事例の紹介を通して、西会津高校での授業展開の参考になるとともに、西高生が地域に対する関心や愛着を育むためのきっかけとすることをねらいに実施されました。講師に西会津町の「地域おこし協力隊」である長谷川幸志さんを招き、西高生と教員が参加しました。前半は長谷川さんのこれまでの経験と西会津町の魅力について話を聞き、後半は参加者が5名ずつのグループに分かれて「西会津かるた」に挑戦しました。参加者からは、札をとるたびに「へえ～そんなんだ」との声が多数あがり、西会津を知るにはまたとない良い機会となりました。





# 今年度は平均で一人当たり3436円、一世帯当たり8393円の減税

本年度の国民健康保険税（国保税）の税率が6月議会定例会で可決され、決定しました。町では、基金（預金）から減税財源を計画的に充当し、国保税の負担軽減を図っています。今月号では、その内容をお知らせします。

## 国民健康保険とは

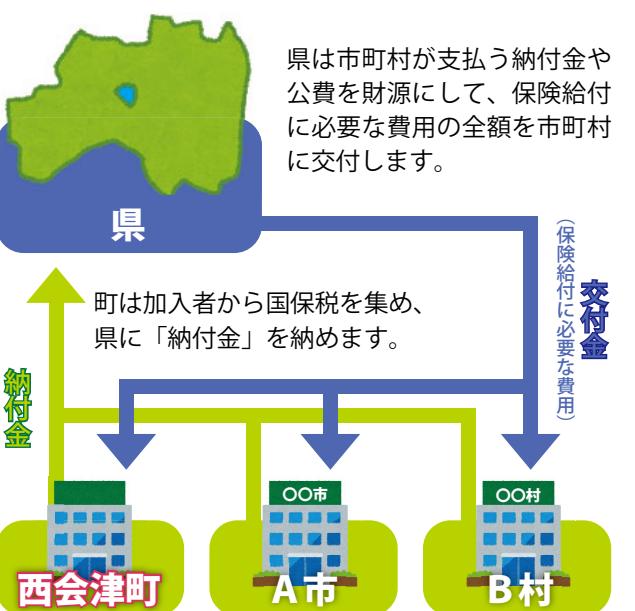
国民健康保険は、加入する皆さんのが病気やけがをしたとき、誰もが少ない負担で安心して医療を受けられるように定められた制度で、加入者同士が互いに助け合う相互扶助の精神で成り立っています。

## 町と県が協力して運営

国民健康保険は、国民皆保険制度の基盤となる仕組みですが、「高齢者の加入割合が高く、一人当たりの医療費が高い」「財政基盤が不安定」といった構造的な課題を抱えています。この国民皆保険制度を将来にわたって守り続けるため、

平成30年度から都道府県が市町村とともに国民健康保険の保険者になり、協力して運営を担い、安定的な財政運営と効率的な事業を行っています（図表1を参照）。

図表1 国保財政運営の役割分担



県は市町村からの国保事業費納付金（以下、納付金）や国の補助金等を財源として、保険給付に必要な費用を全額、各市町村に交付します。また、財政運営の責任主体となり、市町村事務の効率化を図るなど、中心的な役割を担っています。また、税額は、3つの区分にこれまで通り、被保険者が証（以下、保険証）の交付事務や保険給付などの申請・届出、国保税の課税・徴収、特定健診などの保健事業は、引き続き町役場で行っています。また、国保税などを財源に県へ納付金を納付します。

これまで通り、被保険者は、自分の健康は自分で管理する」を意識して、楽しみながら健康増進に取り組みましょう。

国保税は、①国保加入者の医療費の状況によって決める「医療分」、②国全体の後期定健診などの保健事業は、引き続き町役場で行っています。また、国保税などを財源に県へ納付金を納付します。

町の役割

## 税率と税額の算定

国保税は、①国保加入者の医療費の状況によって決める「医療分」、②国全体の後期定健診などの保健事業は、引き続き町役場で行っています。また、国保税などを財源に県へ納付金を納付します。

## 本年度の税率と税額

医療分Ⅱ納付金や保健事業費等の支出費用から国保税の必要額を算出し、税率を算定します。加入者数の減少などにより、所得割は昨年度よりも

高齢者医療制度の医療費の状況によって決める「後期高齢者支援金分」、③国全体の介護サービス費の状況で決める「介護保険分」の3つの区分で必要額を算定し、税率を決定します。



引き上げになりますが、加入者の負担軽減を図るために基金（貯金）から減税財源として400万円を充當し、負担の軽減を図りました。今後も将来的な国保税の県統一化を見据え、計画的に基金を活用していく予定です。



結果、今年度は昨年と比較して、基金からの充当などにより、平均で1人当たり3436円、1世帯当たり8393円の減額となりました。

それぞれの区分で算定した結果、今年度は昨年と比較して、基金からの充当などにより、平均で1人当たり3436円、1世帯当たり8393円の減額となりました。（図表2を参照）。

**後期高齢者支援金分Ⅱ** 75歳以上の人人が加入する後期高齢者医療の経費を国全体で賄うため、国保でも一定割合を負担しています。県が示した納付金を基に算定した結果、引き下げとなりました。

**介護保険分Ⅱ** 40歳から64歳までの国保加入者は、介護保険料を国保税として納めています。県が示した納付金を基に算定し、加入者数の減少により、所得割は増額となりましたが、均等割と平等割は引き下げとなりました。

結果、今年度は昨年と比較して、基金からの充当などにより、平均で1人当たり3436円、1世帯当たり8393円の減額となりました。（図表2を参照）。

**健康づくりに取り組みましょう！**

国保の医療費の増加は、国保税額の引き上げにつながります（グラフ1参照）。町では医療費の増加を抑えるため、早期発見・早期治療に向け、各種健（検）診を実施しています。国保の特定健診は、1年に一度7300円相手と健康づくりのため、家庭での血圧測定の習慣化と「健康ポイント手帳」の取り組みをセットで推進しています。

慣全般に対する健康意識の向上と健康づくりのため、家庭での血圧測定の習慣化と「健康ポイント手帳」の取り組みをセットで推進しています。

8月に国保および後期高齢者医療の保険証の一斉更新を行います。新しい保険証は、7月末までに各世帯の世帯主（後期高齢者医療は本人）宛てに郵送されますので、お手元にある保険証の有効期限が切れましたら、同封の返信用封筒で郵送するか、町の健（検）診時に返却をお願いします。

**保険証の更新**

西会津町は、毎年8月に国保および後期高齢者医療の保険証の一斉更新を行います。新しい保険証は、7月末までに各世帯の世帯主（後期高齢者医療は本人）宛てに郵送されますので、お手元にある保険証の有効期限が切れましたら、同封の返信用封筒で郵送するか、町の健（検）診時に返却をお願いします。

**（問い合わせ先）**  
（国保税に関するご質問） 町民税務課 税務係 ☎ 45-2212  
（保険証に関するご質問） 健康増進課 国保係 ☎ 45-4532



## 西会津町若者向け住宅（西会津町第3定住促進住宅） 9月完成予定

町では、「若者等の移住・定住の促進と人口の流出抑制」「町内企業等の安定した労働力の確保」「野沢まちなかの活性化」を目的に、旧野沢保育所跡地に、主に一人暮らし世帯向けアパートの整備を進めています。今後、ケーブルテレビや町ホームページなどを通じて入居者の募集を行います。

**★所在地** 西会津町野沢横町（旧野沢保育所跡地）

**★構造等** 軽量鉄骨造2階建て、2棟16戸

**★家賃** 38,000～40,000円（駐車場1台込）

**★間取り** 1LDK（40.20～40.44m<sup>2</sup>）

※リビング・ダイニングキッチン約10帖+寝室約6帖

**使いやすい・きれい・安全～快適な居住空間を提供**

### 立地

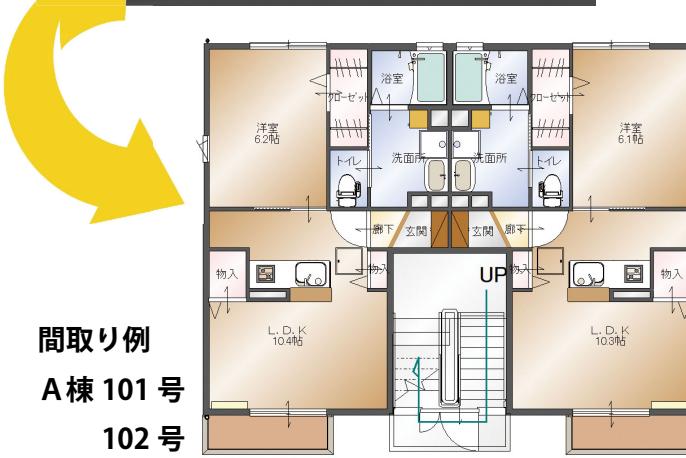
野沢まちなか（旧野沢保育所跡地）  
役場まで徒歩3分  
スーパーまで徒歩7分  
西会津ICまで車で3分

### 設備

10帖を超えるLDK・対面キッチン  
LED照明・省エネエアコン  
クローゼット、室内物干し  
シューズボックス  
宅配ボックス・物置等

### 安心安全

玄関ドアは電子錠  
録画機能付インターホン  
自動火災報知設備  
ホームセキュリティ（希望者）  
蓄電池（各戸1.3kwh）



〈問い合わせ先〉企画情報課 ☎ 45-4536 ✉ kikaku@town.nishiaizu.fukushima.jp

町独自の新型コロナウイルス感染症予防対策

## 町民へマスクとハンドソープを配付

町では、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の一環として、町独自で16歳以上（今年度中に16歳になる方を含む）の町民の皆さんを対象とし、1人あたり25枚の不織布マスクと1枚の布マスクの配付を行いました。

4月に続き、第2弾のマスク配付となった今回は、5月26日から27日にかけて、町内各地区の集会所などに町職員が出向き、各世帯に事前に配られた引換券とマスクを交換する形で直接配付しました。引換券には、日常生活での心配ごとや、健康状態について記入する欄を設け、町保健師らが町民の皆さんから相談を受けたり、アドバイスをしたりしました。

また、6月3日からは自治区長を通して、町内全世帯を対象に、1世帯につき1本のハンドソープを配付しました。ハンドソープのラベルには、正しい手の洗い方が記載され、町民の皆さんに、手洗いの習慣化や、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組むよう呼び掛けました。



森野集会所を訪れた薄町長



配付されたハンドソープ



「地域とともにある学校づくり」に向けて

## 第1回西会津町学校運営協議会を開催

5月29日に、今年4月より設置された西会津町学校運営協議会の初めての会議が、西会津中学校多目的ホールで開催されました。

この日は、各学校の保護者や、地域住民の皆さん25名からなる委員に任命書が交付され、この中から長谷沼清吉さんが会長に選任されました。長谷沼会長は、「子どもたちは地域で知恵を出し合い育てるもの。それぞれの立場で意見を出していいってほしい」とあいさつしました。

会議では、両校長より今年度の学校運営方針などについて説明があり、その後、各部会に分かれて意見交換を行いました。

### ◆コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める、法律に基づいた仕組みです。







◆その他  
さゆり公園 管理棟  
屋内プールは通年営業しています。  
います。



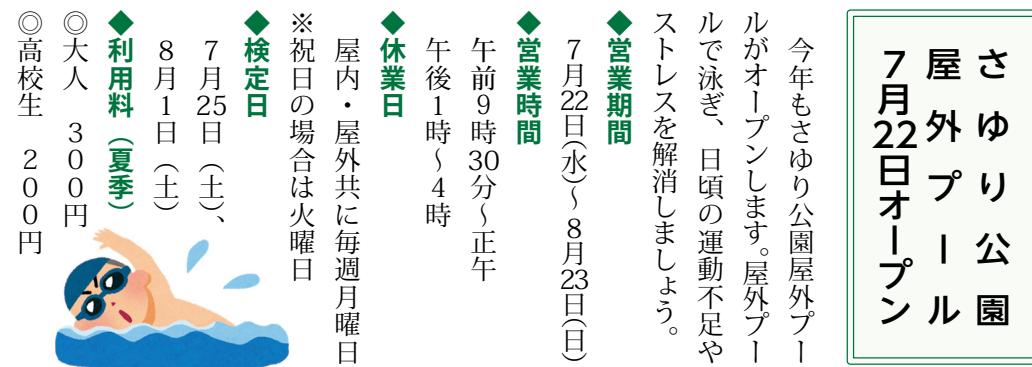
(平成29年撮影)



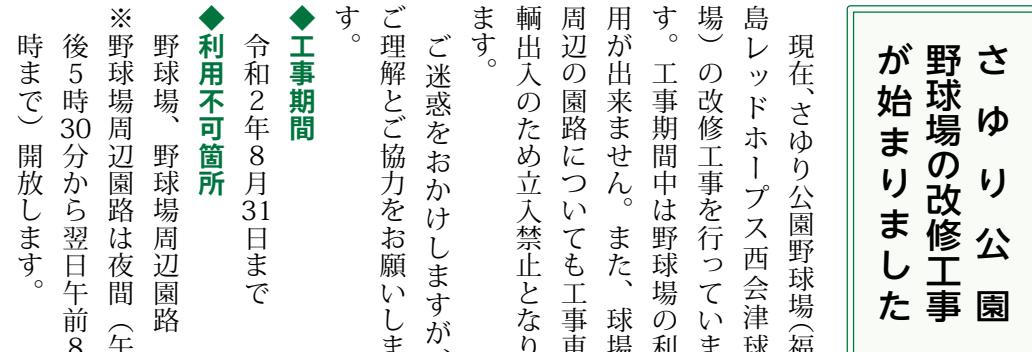
(平成29年撮影)

- ◆問い合わせ先  
さゆり公園 管理棟  
屋内プールは通年営業して  
います。
- ◆検定日  
7月25日（土）、  
8月1日（土）  
◎大人 300円  
◎高校生 200円  
◎小・中学生 100円
- ◆休業日  
7月22日（水）～8月23日（日）  
午前9時30分～正午  
午後1時～4時
- ◆営業時間  
今年もさゆり公園屋外プールがオープンします。屋外プールで泳ぎ、日頃の運動不足やストレスを解消しましょう。
- ◆営業期間  
7月22日（水）～8月23日（日）
- ◆利用料（夏季）  
◎大人 300円  
◎高校生 200円  
◎小・中学生 100円

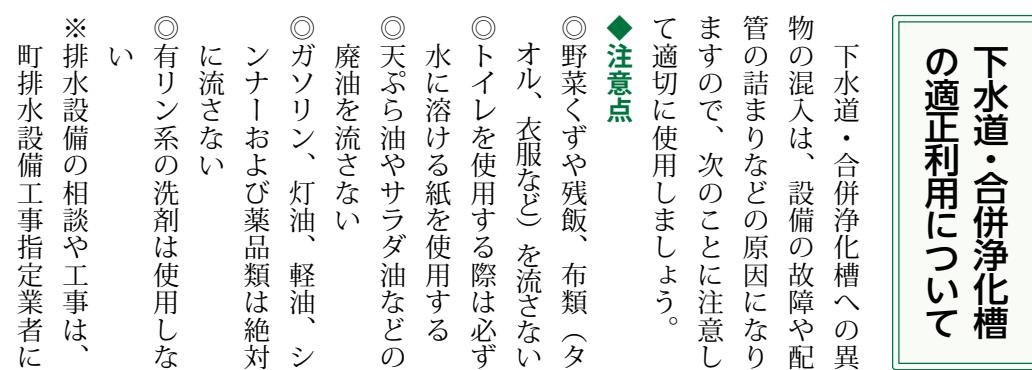
普段から天気予報をチェックし、熱中症対策に取り組みましょう。



さゆり公園  
屋外プール  
7月22日オープン



さゆり公園  
野球場の改修工事  
が始まりました



下水道・合併浄化槽  
の適正利用について

## 農作業中の熱中症に注意しましょう！

～夏の農作業時に心掛けること6箇条～

Check!

1. 気温の高い時間帯、体調がすぐれないときは作業を行わない。
2. 作業は複数で行い、お互いの体調変化に気をつける。
3. 1人で作業を行う時は家族や周囲の人々に伝えてから行う。
4. 通気性のよい服装で作業し、帽子は必ずかぶる。
5. 1時間に1回、10分を目安に休憩をとる。
6. 1時間で500mlペットボトル半分以上の水分を少しづつ飲む。

普段から天気予報をチェックし、熱中症対策に取り組みましょう。

町では、水銀が含まれる廃棄物を適切に回収するため、家庭から出される蛍光管など回収を地域のごみ収集場所から拠点回収へ変更することとしました。

拠点回収へ変更することにより、他の燃やせないごみと分けて出すことになりますので、分別のご協力をお願いします。

◆拠点回収する物  
(1) 蛍光灯：環型、直管型、電球型  
水銀体温計、水銀血圧計、水銀電池

※LEDランプ、白熱電球、ハロゲン電球、グロー球は今までどおり燃やせないごみとして出してください。

◆注意事項  
① 蛍光管などのごみを出すときは、買ったときの箱があればそれに入れる、または新聞紙などで包むなど包装して出してください。  
② 割れた蛍光管も回収します。出すときは、回収業者がケガをしないよう、包装して出してください。

◆募集期間  
7月15日（水）まで  
※町役場に申込書を持参する場合は、7月3日（金）までとなります。

◆参加料  
1チーム 1500円  
申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて県交通安全協会に申し込むか、町民税務課に持参してください。

◆申し込み方法  
7月1日（水）～12月31日（木）  
申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて県交通安全協会に申し込むか、町民税務課に持参してください。

◆今すぐできる対策  
① 沢の下流にも水が行き渡るように、上流の田には必要な水を必要とする水管管理は控えます。皆様で協力して、節水に努めてください。

◆今すぐできる対策  
① 集落内（近隣集落）で時間帯や取水量についてルールを決める

② 沢の下流にも水が行き渡るように、上流の田には必要な水を必要とする水管管理は控えます。今後の天候によっては、農業用水に不足をきたす恐れがあります。皆様で協力して、節水に努めてください。

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

## 家庭ごみ(蛍光管等) の回収場所 が変わります

◆拠点回収の場所  
町役場、群岡診療所、新郷連絡所、奥川支所  
※乾電池・ライターと同じ回収場所に箱がありますので、そこへ入れてください。

◆拠点回収の開始日  
令和2年7月1日（水）～

セーフティチャレンジは、3人1組でチームを結成し、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。ご家族・ご友人同士などで参加ください。

ホームページから取得できます。  
県交通安全協会  
024-591-5038  
045-2215  
町民税務課 町民生活係  
農林振興課 農政係

◆デジタル式体温計などは、拠点回収の対象外となります。

セーフティチャレンジは、3人1組でチームを結成し、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。ご家族・ご友人同士などで参加ください。

ホームページから取得できます。  
県交通安全協会  
024-591-5038  
045-2215  
町民税務課 町民生活係  
農林振興課 農政係

◆拠点回収の対象外となりますが、運転者自身が運転中の安全を確保するため、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。ご家族・ご友人同士などで参加ください。

セーフティチャレンジは、3人1組でチームを結成し、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。ご家族・ご友人同士などで参加ください。

ホームページから取得できます。  
県交通安全協会  
024-591-5038  
045-2215  
町民税務課 町民生活係  
農林振興課 農政係

◆拠点回収の対象外となりますが、運転者自身が運転中の安全を確保するため、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。ご家族・ご友人同士などで参加ください。

セーフティチャレンジは、3人1組でチームを結成し、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。ご家族・ご友人同士などで参加ください。

ホームページから取得できます。  
県交通安全協会  
024-591-5038  
045-2215  
町民税務課 町民生活係  
農林振興課 農政係

◆拠点回収の対象外となりますが、運転者自身が運転中の安全を確保するため、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。ご家族・ご友人同士などで参加ください。

セーフティチャレンジは、3人1組でチームを結成し、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。ご家族・ご友人同士などで参加ください。

ホームページから取得できます。  
県交通安全協会  
024-591-5038  
045-2215  
町民税務課 町民生活係  
農林振興課 農政係



**◆販売期間**  
6月上旬から順次、利用券  
取扱店で販売を開始し、9月  
末まで販売します。

また、取扱店一覧は県ホー  
ムページを確認するか、最寄  
りの商工会議所・商工会まで  
お問い合わせください。(現  
金購入のみ)

1枚1000円から購入でき  
ます。どちらの券を購入でき  
るかは取扱店にご確認くださ  
い。消費者1人あたりの購入  
枚数の制限はありません。(現  
在の食事券として利用でき  
ます。ご当地の券を購入でき  
ない。)お問い合わせください。  
お問い合わせください。

前払利用券取扱店の店頭で  
1100円または1200円  
まで販売します。

県では新型コロナウイルス  
に負けずにがんばる飲食店を  
応援するため、プレミアム付  
き前払利用券を発行します。  
おいしく、お得に食べること  
で飲食店を応援しませんか。

◆購入方法など

## プレミアム付き 前払利用券で 飲食店を応援

## 新型コロナウイルス関係 緊急経済対策について

町では、新型コロナウイルスの影響を受けた事業者を支援するため、下記のとおり緊急経済対策を実施しています。該当する事業者は、お早めに申請をお願いします。

### 1. 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金

- ◆内 容 休業や時間短縮営業に協力した事業者や国の持続化給付金の受給者に対して協力金を交付します。
- ◆交付額 (1) 国が行う持続化給付金の受給者 (国が給付金額の10%を上限に支給)  
法人は20万円、個人事業者は10万円 ※いずれも上限  
(2) 県が行う感染症拡大防止協力金の対象者 10万円 (定額)  
(3) 県が定める協力依頼対象施設の一覧に掲載され、かつ(2)の協力金対象外で休業等を行った場合 5万円 (定額)

- ◆対象者 上記(1)は、持続化給付金の受給者。上記(2)・(3)は、その対象者で次の要件を満たす者  
①町内に本所または支所が所在する法人及び個人事業主  
②令和2年4月28日から5月6日までの間、休止や営業時間の短縮の対策を5日以上講じていること  
③令和2年4月20日以前に事業を開始していること

- ◆申請期間 令和2年6月1日から令和3年1月15日まで

### 2. 新型コロナウイルス感染予防対策企業補助金

- ◆内 容 従業員の感染予防対策として支出した経費の1/2を支援します。※マスクや消毒液等の購入経費
- ◆交付額 (1) 従業員20人以上 20万円  
(2) 従業員10人以上 10万円  
(3) 従業員2人以上 5万円 ※金額はいずれも上限額で、従業員には事業主を含む
- ◆対象者 法人格を有する町内事業者、令和2年4月1日以前に事業を開始し、営業実態が確認できる事業者
- ◆対象期間 令和2年4月1日から令和2年6月30日まで
- ◆申請期間 令和2年6月1日から令和2年7月31日まで

### 3. 新型コロナウイルス感染症対策オンラインショップ開設事業補助金

- ◆内 容 町内の事業者がオンラインショップを開設した費用の自己負担額の1/2を支援します。  
※ウェブサイトの作成や更新等によるオンラインショップ開設費用が対象となります。
- ◆交付額 25万円 (上限)
- ◆対象者 町内で事業を営む法人および個人
- ◆対象期間 令和2年4月1日以前に事業を開始し、営業実態が確認できる法人および個人
- ◆申請期間 令和2年4月1日から令和2年12月31日まで ※期間内の事業完了が原則
- ◆申請期間 令和2年6月1日から令和2年11月30日まで ※要事前申請



### 4. 中小企業融資制度資金利子補給補助金

- ◆内 容 国・県の新型コロナウイルス対策資金に係る新規借入れ、および既存資金 (町の要綱で規定する資金) の利子補給を行います。
- ◆交付額 (1) 国・県の新型コロナウイルス対策資金を活用した事業者  
新規借入れ利子の全額 (3年内、上限額3,000万円)  
(2) 既存資金 (町の要綱で規定する資金)  
活用事業者利子の全額 (1年内、上限額500万円)  
※令和2年1月1日から令和2年12月31までの利子補給
- ◆対象者 町内の中小企業
- ◆対象期間 町の要綱および上記交付額(1)および(2)記載のとおり
- ◆申請期間 各種制度資金の規定による

#### 問い合わせ先（申請窓口・申請用紙の配布等）

西会津商工会（会員の方）

☎ 45-3235

商工観光課（上記会員以外の方）

☎ 45-2213

各金融機関（4の利子補給補助金について）

各補助金に関しては、町ホームページにも掲載されています。併せてご確認ください。

## 自衛官を募集 していま

QRコード↓

県ホームページ  
県商工総務課

令和3年1月末まで

参加希望事業者は7月末ま  
でに最寄りの商工会議所・商  
工会にお申込みください。

◆問い合わせ先

自衛隊福島地方協力本部

会津若松出張所

募集種目	航空学生	一般曹候補生	自衛官候補生（男女共通）
資格	海：18歳以上23歳未満の者 高卒（見込含） 空：18歳以上21歳未満の者 高卒（見込含）	18歳以上33歳未満の者	18歳以上33歳未満の者
受付期間	令和2年7月1日～9月10日（予定）		年間を通じて募集しています。
試験期日	自衛官等採用試験日程については、選考解禁日が10月16日以降になったことを受け、変更となりました。 試験日程が決定次第、「自衛隊福島地方協力本部ホームページ」でお知らせします。		

## 夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

7月16日から25日の10日間、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が実施されます。

### ◆スローガン

「交差点 命のきけんが かくれんぼ」

### ◆運動の重点

- ①子供と高齢者の交通事故防止
- ②道路横断中の交通事故防止
- ③飲酒運転、無免許運転および速度超過など  
悪質・危険な運転の根絶
- ④自転車の交通事故防止（特に、福島県自転車安全利用五則の周知徹底）
- ⑤全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

実施日	7月23日（木・祝）	8月1日（土）、2日（日）、30日（日）	実施内容
申込方法	テクノアカデミー会津	各日午前10時～午後0時30分 (午前9時30分受付開始)	事前の申し込みは不要です。
場所	テクノアカデミー会津	8月1日（土）、2日（日）、30日（日）	体験授業、個別相談、学生交流、学生寮見学
申込方法	テクノアカデミー会津	8月1日（土）、2日（日）、30日（日）	校・科概要説明、施設見学、





## 西中図書館 新刊オススメ本



『なぜ支店長は飛ばされたのか  
「半沢直樹のモデル」と噂の元銀行マンの告白』  
[ 加藤直樹 著 ]  
廣済堂出版

昭和50年代に大手M銀行に入行。一流大学を出た同期150人中150番のしんがりながら集金業務で抜群の実績を積み、支店の中でも最高位と目されていた渋谷支店の支店長に上りつめる。大手グループ企業への融資をめぐり、金融庁からかかる圧力をはねのけ奮闘。本店からも評価を受け、役員への道が拓かれたと思った矢先、出向命令が…。待望の続編が放映される『半沢直樹』のモデルの一人と噂されるのが本書の著者です。この本を読んで銀行の内部を知つておくと『半沢直樹』のおもしろさが「倍返し」できます。



『3時間でできるかごバッグ』  
[ 貝塚なおこ 著 ]  
主婦と生活社



『つくりわけおかず300』  
[ 小田真規子 著 ]  
西東社



『暗鬼夜行』  
[ 月村了衛 著 ]  
毎日新聞出版



『透明な夜の香り』  
[ 千早茜 著 ]  
集英社

## 町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今日は、フォトクラブどんぐり・大竹 隆一さん（原）の作品です。

### 作品紹介

この奥川・幕ノ内地区は、西会津町の中でも最も豪雪地帯に属するところであり、国道459号の両側が雪の壁としてそり立っています。幕ノ内地区から望む飯豊の山容が一点の曇りもない青空とマッチして、それがあたかも雄大なパノラマとして写真を撮る私の心を揺さぶります。飯豊の峰々にあたる陽ざしも日ごとに輝きを増し、里山を明るく照らしています。

私はこの撮影場所が好きで年に何回か季節ごとに訪れていますが、やはり雪解けのこの時期が一番です。

### 作品名

『春を待つ里山』



## 公民館の講座、いよいよスタート！

今年度も公民館の各種講座が始まりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年よりも若干遅めのスタートとなりましたが、受講者同士が密にならないようソーシャルディスタンスを気にかけながら教養を深めたり、健康と体力の増進のため体を動かしたりしていました。

### キッズランニングクラブ

6月4日にキッズランニングクラブの開講式を行ない、小学校4年生から6年生までの児童27名が参加しました。

これまで月2回土曜日の午前中に行っていましたが、今年度から小学校・中学校・西会津陸上競技協会の3者の調整のもと、隔週木曜日の放課後に、西会津中学校第1グラウンドを会場に実施することとしました。

次回からは、西会津中学校特設陸上部の活動も合わせ小中学生が共に汗を流すことになります。

### 創作和太鼓講座



今年で3年目となる創作和太鼓講座が6月11日、すばーく西会津で開講式と練習を行いました。

受講生は10代から60代までの20名で、世代を超えて同じ目的に向かって練習することも、この講座の魅力となっています。練習では、新しく入った人への指導も含め、打つことの基礎を重点に体の芯まで響く音とともに、心地よい汗を流していました。

### 子ども英語教室 “Touch the World”



6月9日、小学3年生から6年生までを対象とした子ども英語教室 “Touch the World” の開講式を行ない、9名の児童が参加し活動がスタートしました。この英語教室は、日本とは異なる外国の文化を知り、国際感覚を身に付けることを目的に、英語の歌やゲーム、工作などを取り入れながら楽しく学習します。

第1回は英語で自己紹介を行いました。受講している児童は英語での会話にも慣れているようで、堂々と発表することができました。

# 戸籍の窓口

(5月受付分)

## まちの人口

	6月1日現在	(前月比)
人口	6,068人	(-10人)
男	2,920人	(-6人)
女	3,148人	(-4人)
世帯	2,594戸	(-6戸)

## お誕生おめでとう

目黒 ひなた 陽ちゃん	慎吾・美香	牛尾
沼田 しづきちゃん	智志・美沙	端村
矢部 心陽ちゃん	拓也・あさみ	松峯

## お悔やみ申し上げます

佐藤 純介 (81)	公輝 父	1町内
船橋 志げ子 (94)	正和 祖母	9町内2
五十嵐 アキ子 (92)	淑雄 母	松尾
長谷川 譲 (82)	恵二 父	緑沢
田崎 禮吉 (77)	吉和 父	長桜
鈴木 キチ (90)	寛 母	山口
青津 正明 (86)	成人 父	上野尻
佐藤 サツ子 (91)	喜市 母	上野尻
高津 健一 (68)	武藤 篤 弟	上野尻
原 一彦 (93)	正一 祖父	高目
武藤 浩 (95)	千恵子 父	柴崎
矢部 不二雄 (100)	宥一 父	中ノ沢



## Dream

# 聞いて！わたしの夢



[3年・バレー部部長]

和田 いおり  
さん

### ◆私の夢――

私の将来の夢はまだ決まっていませんが、人と関わる仕事をしたいと思っています。理由は、人と話したり、手伝いや世話をしたりするのが好きだし、楽しいと感じているからです。

### ◆努力していること――

普段から色々な人と話したり、誰かの手伝いをしたりしています。

### ◆未来の自分に一言――

大人はどうですか？どんなときでも笑顔を忘れずに、自分がやるべきことを最後までやり抜いてください。

## Column



佐藤 雄太 隊員

山形県出身。日本大学工学部建築学科卒業。郡山で建築の設計を行い、2020年4月よりNext Commons Lab 西会津にて活動。

# 協力隊リレーコラム

はじめまして。近藤隊員からバトンをもらいました、同じく今年の4月から起業型地域おこし協力隊に着任した佐藤雄太です。私が福島に住み始めたのは、日本大学工学部に入学してから。大学3年の時に東日本大震災があり、自分の価値観が変わりました。福島で何か復興の力になれないかと思い、郡山の建築設計事務所に入所し、7年間建築を学び、活動しました。その中で自ら材料を切り出したり、みんなでものを創ることに新しい建築の楽しさを見いだし、西会津という場所にその可能性を感じました。古い建物や材料・家具が残り、木も豊富にある。なつかつ、そこに生活が根付いている。そんな地域で私は木材や古材を活用し建築や家具を作っています。新しい循環を楽しく作り出せばと考えています。「明るく素直に」をモットーに活動していきました。思いしますので皆さんよろしくお願いします！

## 西会津の木材・古材の循環作り

## Culture

# 講座紹介 男の料理教室

6月21日、「男の料理教室」を開講し、受講生5名が参加しました。第1回目は、下小島の物江義榮さんを講師に焼豚丼の調理に挑戦しました。

豚肉を前日よりタレに漬け込み、オーブンで温度と時間を細かく設定しながら作る焼豚や、お米の旨みを引き立てるご飯の炊き方など、こだわりの調理方法を講師から教わっていました。焼豚丼のほかにも簡単にできる味噌汁とオリジナルサラダなど、栄養面にも配慮した手軽な料理の数々を習い、受講生一同納得の一日でした。これからも講師と受講生で話し合いを重ね、多くの皆さんに参加してもらえるような魅力ある講座にしていきます。



# 地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介 にしあいづ物語100選 その39

文：長谷沼 清吉

## 日本最大級の滝坂地すべり

平安時代末期、野沢盆地は大地震により地すべりが起き、銚子ノ口を塞いだため「牛海」という湖（湖面の海拔は165～170mと推定）であったとされています。その後も地すべりがあったと思われますが、文献上の記録はありません。

明治21年（1888年）、松坂南部が地すべり、耕地は被害を受けましたが、住宅は無事でした。

明治28年（1895年）8月8日、集落の周りに弓形をした地割れが見つかり、9月14日から1週間降り続いた雨で、18戸の住宅に被害が発生、このため上沼と引牧に11戸が移転しました。この時、新郷村では各戸5人役と縄500尋の応援と旧山三郷の各村は義援金を募り、激励してくれました。

昭和24年（1949年）2月27日、激しい音とともに松坂一帯が明治期の2倍以上の広さで地すべりが起き、4月になっても止まらず、上沼に移転した家も含めて引牧に6戸、本村に6戸が移転しました。



このため村長を先頭に、県など関係機関に陳情をし、地すべり対策を強く要望しました。

9年後の昭和33年（1958年）、またしても引牧などに地すべりが発生し、集団で孫目に移転することを決めました。そのなかには2回、3回と移転を繰り返した家もあります。当時の道路は作業道であり、車もリヤカーもなく、ワイヤーロープを架け、屋材木などを運び、3年かけての移転となりました。

これを受け、昭和33年度、地すべり防止区域に指定され、県による対策が始まりました。しかし、地すべり活動は治まらず、活発化に伴い、平成8年度に国の直轄化による対策事業に変わりました。

地すべりの大きさは南北2.1km、東西1.3km、最大の厚さ約140m、推定移動土塊量は4,800万m<sup>3</sup>で日本最大級といわれています。地表移動量も年間22.8cmが平成30年度には1.2cmに減少していますが、阿賀川河道閉塞を防ぐため今後も工事が続行されます。



地すべりによってできた亀裂

大山祇神社御本社へカメラを片手に登つきました。西会津で生まれ育った私は、御本社を参拝するのは実はこれが初めてでした。「三年続けてお詣りすれば」と言われているので、来年も力メラを片手に参拝に行きたいと思います。（秦）

編集後記

6月号14ページの「こちら西会津交番です！」で、奥川駐在所の田口諒さんは、巡査長ではなく巡査部長の誤りでした。お詫びして訂正します。

お詫びと訂正

今日は、町の花でもあるおとめゆり。例年だと町内外からの観光客で賑わう「安座おとめゆり祭り」も今年は中止になりました。今年もきれいに咲いていたので、紙面を通して一人でも多くの皆さんに届けられればと思います。

今月の表紙